

平成23年度 旭小学校不祥事防止委員会の研修について

○ 職員研修の目的

教職員が組織的、主体的に不祥事防止に取り組み、規範意識を高め、不祥事を許さず、教育に全力を注ぐ風土、文化を確立するため研修を実施する。

○ 不祥事防止委員会の構成は、校長、教頭、教務主任、生徒指導主事、養護教諭とする。

○ 不祥事防止委員会の開催と研修の企画

毎月、第1月曜日に実施して児童及び職員の状況把握を行うとともに、研修内容の細案について協議する。研修日は、原則、毎月第3金曜日とする。


(第3火曜日は、体罰・セクハラ相談日)

○ 不祥事防止委員会の実施する職員研修計画

不祥事防止委員会が、次のとおり職員研修を計画して実施する。

	研修月日	研修内容	研修方法及び資料	担当者	成果と課題
1	4月22日(金)	体罰の防止	○ロールプレイ(アンガーマネジメント) 教職員による不祥事の根絶(改訂版) P29	教頭	・役割を演じることで、感情を体験したり、想像したりすることができた。 ・感情をコントロールする技能を身につける研修を継続して行う必要がある。
2	5月24日(火)	体罰事案の後	○ロールプレイ 教職員による不祥事の根絶(改訂版) P30	教務主任	・早い初動、丁寧な対応を組織的に行っていく重要性を再確認できた。 ・懲戒と体罰の違いを認識し、指導の仕方を常に意識しなければならない。
3	6月17日(金)	個人情報の紛失	○府中市及び旭小学校個人情報管理システムと事例研修	委員会メンバー	・本校のパソコン機器に関する情報管理等規定の見直すことで、個人情報の厳守及びウイルスに対する認識が高まった。 ・事例を元に意見交流を行い、一人一人の個人情報に対する認識が高まったとともに、個人情報を紛失したときの事の重大さを確認できた。
4	7月15日(金)	わいせつ行為	○事例研修 教職員による不祥	教務主任	・他校の事例としてではなく、身近に

			事の根絶（改訂版） P 3		<p>起こりうることとして考えることで、個人だけではなく集団として規律を守ることの重要性を確認できた。</p> 
5	7月19日（火）	1学期アンケート調査	○児童アンケートの実施と分析	教務主任	<ul style="list-style-type: none"> ・実施したが、本校職員に該当する回答はなかった。
6	8月25日（木）	体罰の防止	○ロールプレイ 教職員による不祥事の根絶（改訂版） P 3 1	生徒指導主事	<ul style="list-style-type: none"> ・事案を自分のこととして考え、児童・生徒への声かけをより実践していかななくてはならない。 ・事案で終わらせるのではなく、一人一人の教職員が感情のコントロールを心がけていかななくてはいけない。
7	9月16日（金）	措置義務違反の防止	○事例研修 教職員による不祥事の根絶（改訂版） P 2 1	教頭	<ul style="list-style-type: none"> ・事故は自分の運転態度にかかわらず、起こってしまうこともあるが、今後も十分気をつけて運転しようと改めて考えることができた。 ・万が一起こしてしまった時には、パニック状態になるであることを踏まえて、落ち着いて行動しようとする意識をもつことができた。 ・運転は毎日していることなので、継続して安全運転については注意喚起を行っていく。
8	10月19日（水）	セクハラ防止	○ロールプレイ 教職員による不祥事の根絶（改訂版） P 3 7	教務主任	<ul style="list-style-type: none"> ・役を演じることによって体罰とは違うが、改めて事態の大きさを感じることができた。 ・保護者の気持ちから考えると、これ位という気持ちでということには絶対にならない。 ・子どもを傷つける、保護者に不信感

					<p>をいだかせる、学校にも迷惑をかけるという認識をしっかりと持つべきである。</p> 
9	10月28日(金)	不祥事チェックリスト	○職員の自己チェックの実施と自己分析	教頭	<ul style="list-style-type: none"> ・自己をふり返ることができ、服務について改めて考えることができた。今後の面談や組織運営などに生かしていく。
10	11月25日(金)	体罰事案の後	○ロールプレイ 教職員による不祥事の根絶(改訂版)P33, 34	教務主任	<ul style="list-style-type: none"> ・やはり体罰をしてしまっでは取り返しがつかないし、携帯を持ってきたことに対する指導が弱くなってしまふ。 ・保護者との信頼関係の構築ができていないと何を言っても通じなくなっていく。日ごろの連携が必要である。 ・指導に対する思いは大切であるが、体罰をしてもよいということにはならない。 
11	12月12日(月)	2学期アンケート調査	○児童アンケートの実施と分析	教務主任	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケート結果を分析したが、課題と見られる回答はなかった。
12	12月21日(水)	飲酒運転	○事例研修 教職員による不祥事の根絶(改訂版)P19	生徒指導主事	<ul style="list-style-type: none"> ・他者の事例としてとらえるのではなく、自分の身に起こることであることあるいは、周りで起こりうることであると意識することで、飲酒運転は「つい」や「大丈夫だと思った」が通用し

					<p>ない違法行為であることを改めて認識できた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・車で来ている職員に対しては、お互いに声かけをしていくとともに、指導を含めて厳正に対処していくことを確認した。
13	1月6日(金)	服務規律の確保	<p>○事例研究及びグループ討議 教職員による不祥事の根絶(改訂版) P1、2</p> <p>○県教育資料(求められる教職員像) P231～P235</p>	教頭	<ul style="list-style-type: none"> ・求められる教職員像を確認し、期待される役割と具体的な行動例と自分を重ね合わせることにより、服務に対する責務と公務員としての自覚をさらに高めることができた。 ・目指すべき姿と現在の自分の姿を比べることにより、課題や努力していく事項が明確になった。また、意見交流によって個人だけの考えにとどまらず、組織で(みんなで)やらなければならないという意識が強まった。
14	2月17日(金)	個人情報の管理	○ペアトーク 教職員による不祥事の根絶(改訂版) P23	委員会メンバー	
15	3月16日(金)	服務規律の法令	○事例研修 教育小六法等	教務主任	
16	3月18日(月)	3学期アンケート調査	○児童アンケートの実施と分析	教務主任	

※必要に応じて学校長が研修の追加等を行う。